感染状況・医療提供体制の分析(10月14日公表)

【岡山県専門家有志】 (東京都統括コメント参照)

詳細

区分	モニタリング 項目 公表の前週(月~日)の合計		前回の数値 (10月3日公表) 9月22日~9月28日	現在の数値 (10月10日公表) 9月29日〜10月5日	前回と の比較		分析コメント		
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	384人	324人	1	^{感染状況} <mark>レベル2. 感染縮小しつつ あるが注意が必要</mark>			
		定点当たり数	7.68人	6.48人	1	定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報 告数は6.48人と減少。全国 的にも感染者数は減少傾向			
		報告数に占める 60歳以上の割合	30.7%	36.4%					
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により 患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	4.94人	4.44人		_	にあるが、流行は継続して		
		倉敷市保健所	11.25人	7.83人		いる。状況に応じたマスクの 適正使用、適切な換気が必			
		備前保健所	4.50人	3.25人		要。ハイリスクな方へはうつ さないよう配慮を。10月から 定期接種も開始。 COVID-19による入院患者 も継続。重症化する患者も			
		備中保健所	10.80人	11.20人	\rightarrow				
		備北保健所	11.50人	13.00人					
		真庭保健所	8.00人	5.50人					
		美作保健所	5.20人	3.60人	1		継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が		
入院状況	③ 入院患者数		27人	18人	1	必要。 伝染性紅斑やRSウイルス感染症が流行している。			
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		1人	0人	*				